

風間浦村地域農業再生協議会水田フル活用ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当地域は漁業・林業が基幹産業であり、農家の経営規模が小さく、自給農家がほとんどである。

また、平坦な農地が少なく、農業者の高齢化・担い手不足が進んでいることから、大規模化や機械化が困難で、不作付地が増加している。

2 作物ごとの取組方針

村内の約6haの水田（不作付地を含む）について、適地適作を基本として、産地交付金を有効に活用しながら、不作付地の拡大を抑え、作物生産の維持・拡大を図ることとする。

(1) 主食用米

地産・地消を中心として需要に応じた米の生産を行う。

(2) 野菜

「かぼちゃ」、「ばれいしょ」、「だいこん」を振興品目として、産地交付金を活用して生産振興を図る。

そのうち、「かぼちゃ」については、農協が中心となって下北全域で「一球入魂かぼちゃ」として振興されていることから、当地域においても栽培技術の向上に努め、産地交付金の産地戦略枠を活用して、栽培面積の拡大を目指す。（かぼちゃ：H28 0.15ha）

(3) 不作付地の解消

現行の不作付地（約2ha）について、今後5年間で約1割（0.2ha）を野菜の作付により解消を図る。

3 作物ごとの作付予定面積

| 作物 | 平成 25 年度の作付面積 (ha) | 平成 27 年度の作付予定面積 (ha) | 平成 28 年度の目標作付面積 (ha) |
|-----------|-----------------------|-------------------------|-------------------------|
| 主食用米 | 2.7 | 2.7 | 2.7 |
| 飼料用米 | | | |
| 米粉用米 | | | |
| WCS 用稲 | | | |
| 加工用米 | | | |
| 備蓄米 | | | |
| 麦 | | | |
| 大豆 | | | |
| 飼料作物 | | | |
| そば | | | |
| なたね | | | |
| その他地域振興作物 | 0.1 | 0.2 | 0.25 |
| 野菜 | 0.1 | 0.2 | 0.25 |

4 平成 28 年度に向けた取組及び目標

| 取組 番号 | 対象作物 | 取組 | 分類 ※ | 指標 | 平成 25 年度 (現状値) | 平成 27 年度 (予定) | 平成 28 年度 (目標値) |
|----------|------|-----------------|---------|------|-------------------|------------------|-------------------|
| 1 | かぼちゃ | 地域振興作物の 生産拡大 | ア | 作付面積 | 0.1ha | 0.1ha | 0.15ha |

※「分類」欄については、要綱（別紙 11）の 2（5）の ア、イ、ウのいずれに該当するか記入して下さい。
（複数該当する場合には、ア、イ、ウのうち主たる取組に該当するものをいずれか 1 つ記入して下さい。）

ア 農業・農村の所得増加につながる作物生産の取組

イ 生産性向上等、低コスト化に取り組む作物生産の取組

ウ 地域特産品など、ニーズの高い製品の産地化を図るための取組を行いながら付加価値の高い作物を生産する取組